

介護初級科 (認知症介護基礎研修)

訓練期間:令和4年3月17日(木)~令和4年6月16日(木) <3か月間>

訓練場所

社会福祉法人 安原福祉会 あいの里本部

〒640-0341 和歌山市相坂655-1 ※無料駐車場有

お問い合わせ電話番号

073-479-2500 (担当・湯川)

受付時間 9:00~17:00 (土日を除く)

施設見学会:随時開催 上記お問い合わせ先に連絡をお願いします。ご予約のうえ、なるべくお早めにお越しください。

訓練内容等

介護に携わる者が、基本的な介護業務を行う事ができるよう最低限の知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを習得する。

取得目標資格

介護員養成研修介護職員初任者研修課程
同行援護従業者養成研修 一般課程

対象者

介護職員として介護関連職種等に就職を目指す方を対象に、公共職業安定所長から受講あっせんを受けることができる方。

【受験される方へ】当日体調不良の方は、受験をお断りすることがあります。
また、受付で検温し37.5度以上ある方は、受験できませんので予めご了承ください。

募集期間

令和4年1月14日(金)~令和4年2月8日(火)

各ハローワークで受け付けます。

選考

◎選考日時 令和4年2月22日(火) 10:00開始 (所要時間約1時間)

◎受付時間 9:30~9:50 (注)試験開始後は、受験を認めません。

◎選考方法 面接(記述式)及び適性検査 (注)筆記用具(鉛筆・消しゴム)を持参してください。

◎会場 和歌山県立和歌山産業技術専門学院(別紙略図参照・駐車場有)

和歌山市小倉90番地

◎選考会の案内状は送付いたしません。

受講申込みをされた方は、必ず上記の時間・場所にお越しください。

◎選考結果 文書で通知します。

募集定員

10名

最低実施人数 5名

今がチャンス!

訓練時間等

原則 月~金曜日(土、日、祝日は休み) 9:00~16:40

※ただし、訓練期間中は実習先に応じた訓練時間となります。



ハロートレーニング

— ながほ学べ —

訓練経費

受講料 無料

ただし、

◎テキスト代 10,340円(税込)

◎実習前の診断書取得代など、自己負担となります。

訓練委託先

社会福祉法人 安原福祉会

〒640-0342 和歌山市松原306-5

選考会場と訓練実施場所が異なりますので、ご注意ください。

(詳しくは、県立和歌山産業技術専門学院までお問い合わせください。)

和歌山県立和歌山産業技術専門学院 総務課
和歌山市小倉90番地 TEL 073-477-1253



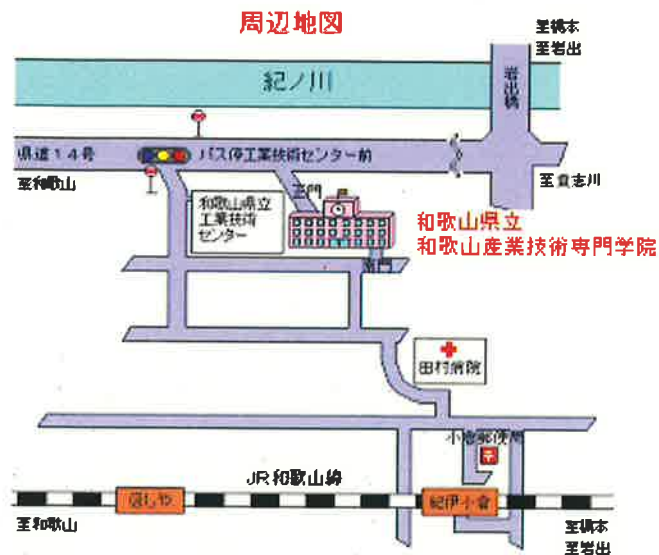
一定の要件を満たす方は「求職者支援制度」により「職業訓練受講給付金」の支給等を受けることができます。詳しくは、ハローワークにお問い合わせください。

○ 選考試験会場

和歌山県立和歌山産業技術専門学院

和歌山市小倉90番地

TEL : 073-477-1253



アクセス方法： 鉄道利用 JR和歌山線 紀伊小倉駅 徒歩10分
お車で来られる方は、運動場へ駐車してください。

○ 訓練実施施設

社会福祉法人 安原福祉会 あいの里本部

和歌山市相坂655番地の1

TEL : 073-479-2500



アクセス方法： 鉄道利用 和歌山電鐵貴志川線 岡崎前駅 徒歩15分
お車で来られる方は、看板裏の駐車場へ駐車してください。

委託訓練カリキュラム

訓 練 科 名		介護初級科（認知症介護基礎研修）		就職先の職務	介護関連の職種
訓 練 期 間		令和 4年 3月17日～令和 4年 6月16日			
訓 練 目 標		介護に携わる者が、基本的な介護業務を行うことができるよう最低限の知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを習得する。 ケア現場で役立つ認知症に関する最低限の知識・技術と、それを実践する考え方を身につけ、チームアプローチに参画する一員として基本的なサービス提供を行うことができるようにする。障害者福祉に係る制度及びサービスに関する知識を習得する。高齢者医療の基礎知識及び介護現場における高齢者虐待についての知識を習得する。			
取 得 目 標 資 格		① 介護員養成研修介護職員初任者研修課程（訓練修了時に左記課程も修了） ② 同行援護従業者養成研修一般課程（訓練修了時に左記課程も修了） ③ 認知症介護基礎研修 ④ 認知症サポーター養成研修 ⑤ 高齢者医療の基礎研修			
受 講 対 象 者		介護職員として介護関連職種に就職を目指す求職者			
		科 目	科目の内容	時間	
訓 練 の 内 容	学 科	介護職員初任者研修課程	職務の理解（6h）、介護における尊厳保持・自立支援（9h）、介護の基本（6h）、介護・福祉サービスの理解と医療との連携（9h）、介護におけるコミュニケーション技術（6h）、老化の理解（6h）、認知症の理解（6h）、障害の理解（3h）、こころとからだのしくみと生活支援技術（75h）、振り返り（4h） ※こころとからだのしくみと生活支援技術については、一部実技演習を含む。	130	
		認知症介護基礎研修	認知症の人を取り巻く現状、認知症の人の理解と対応の基本	36	
		認知症サポーター養成研修	認知症に関する正しい知識と理解をもち、地域や職場で認知症の人や家族に対してできる範囲で手助けをする人を養成する	6	
		同行援護従業者養成研修一般課程	1、障害者福祉に係る制度及びサービスに関する講義 2、視覚障害者の疾病、傷害等に関する講義 3、基礎的な移動支援に関する講義 4、障害者の心理に関する講義、 5、演習	20	
		高齢者医療の基礎研修	医療の基礎知識、介護現場における高齢者虐待	24	
		社会人基礎講習	自己理解、職業意識、現場見学など仕事理解、接遇マナー、苦情対応	24	
		就職支援	就職活動の進め方（キャリアデザイン、履歴書、職務経歴書の書き方、面接対応等）、修了評価	24	
	小計			264	
	実 技				
小計					
	職場実習（介護老人福祉施設、居宅介護事業所、グループホーム、障害者支援施設などのうちから2か所以上かつ6時間以上）	グループホーム（6）、障害福祉施設（6）見学 ディサービス（12）、グループホーム（24）、小規模多機能型居宅介護事業所（12）	60		
小計			60		
合計					324
就 職 支 援 の 具 体 的 内 容		1、ジョブ・カードを活用してキャリア・コンサルティングの実施 2、当法人のネットワークを活用した就職の斡旋 3、履歴書等の書き方 4、模擬面接の実施			
使 用 す る 機 械 器 具 ・ 教 材 等		介護職員初任者研修テキスト、同行援護従事者養成研修テキスト、認知症介護基礎研修テキスト等			
備 考		・ 上記訓練時間とは別に開講・修了に係る行事を行います。 ・ 職場実習等は、60時間とする。			

別記第3号様式（第8条関係）

入 学 願 書

年 月 日

和歌山県立和歌山産業技術専門学院長 様

貴学院で施設外訓練を受けたいので、出願します。

ふりがな					
氏 名			生年月日	年 月 日	年齢 歳
住 所	〒 電 話() - 携帯電話() -				
受講コース名	介護初級科（認知症介護実践者研修）				
受講の期間	令和4年3月17日（木）～ 令和 4年6月16日（木）				
申込前の	事業所名				
	所在地				
事業所	職 種				
	離職年月日				
職業訓練 受講歴	有・無	公共・基金 求職者支援	科	受 講 期 間	年 月 ～ 年 月
		公共・基金 求職者支援	科		年 月 ～ 年 月
		公共・基金 求職者支援	科		年 月 ～ 年 月
申込みの 具体的理由					

※公共職業安定所記載欄

所管公共職業安定所

和歌山・橋本・海南・湯浅・御坊・田辺・新宮・串本（該当項目に○印）

担当者名

応募者区分	☐ 受講指示 ①雇用保険法第15条第1項 ②労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等 に関する法律施行規則 第 条第 項第 号
	☐ 支援指示
	☐ 受講推薦
	☐ その他 ()

備考 受講コース名は、受講を希望する施設外訓練のコース名を記入すること。